

第 12 回東アジア原子力フォーラム アジェンダ(案)

- 日程: 2026 年 10 月 28 日 (火)
9:30~16:00 フォーラム会合
17:00~19:00 レセプション
- 会場: 福岡県福岡市
ザ・ルイガンズ スパ&リゾート・The Grand Garden ホール
- 言語: 日中韓同時通訳
- 参加機関: 日本原子力産業協会(JAIF) <主催>
台湾核能級産業発展協会(TNA)
中国核能行業協会(CNEA) *オンライン参加
韓国原子力産業協会(KAIF)

●プログラム案 (敬称略)

開会司会<9:30-9:35>
開会あいさつ<9:35-9:55> (5 分×4) 9:35-9:40 (日) 増井秀企 JAIF 理事長 9:40-9:45 (台) HSU Chen-Shiang (徐徵祥) TNA 理事長 9:45-9:50 (中) CAO Shudong (曹述棟) CNEA 常務副理事 *オンライン 9:50-9:55 (韓) KAIF 副会長
司会<9:55-10:00>
基調講演<10:00-11:20> 「東アジアにおける原子力産業の現状と将来の展望」 (20 分×4) 10:00-10:20 (日) 「日本における原子力の現状と将来の展望」 JAIF 職員 10:20-10:40 (台) 「台湾における原子力の現状と将来の展望」 台湾電力公司 原子力発電部 副部長 Lin, Ying-Chi (林盈吉) 10:40-11:00 (中) 「中国における原子力の現状と将来の展望」 *オンライン CNEA 職員 (仮) 11:00-11:20 (韓) 「韓国における原子力の現状と将来の展望」 KAIF 職員 (仮)
休憩<11:20-11:30>
司会<11:30-11:35>
セッション 1 前半<11:35-12:15> 「原子力発電所の運転:安全対策と長期運転の取り組み・課題」 (Q&A 込み 20 分×2) 11:35-11:55 (日) 「日本における原子力発電所の運転期間延長の状況」

(川内発電所での取り組み)」 九州電力株式会社 原子力発電本部 原子力経年対策グループ 副長 手嶋康裕 11:55-12:15 (台)「廃止措置から再稼働へ」 台湾電力公司 馬鞍山原子力発電所 プラント性能課長 Chen, Ying-Hsiu (陳盈秀)
昼休憩<12:15 - 13:15>
セッション 1 後半<13:15-13:55> 「原子力発電所の運転:安全対策と長期運転の取り組み・課題」(Q&A 込み 20 分×2) 13:15-13:35 (中) 調整中 13:35-13:55 (韓) 調整中
休憩<13:55 -14:10>
司会<14:10-14:15>
セッション 2<14:15-15:45> 「原子力人材の確保・育成の取り組みについて」(Q&A なし 15 分×4) 14:15-14:30 (日)「日本の原子力産業が直面する人材の課題と展望」 原子力人材育成ネットワーク 戦略 WG 主査 / 日立製作所 吉村真人 14:30-14:45 (台)「SMR(小型モジュール炉)の社会実装へ向けた台湾電力の取り組み」 台湾電力会社 原子力発電部 エンジニア Liu, Yu-Rong (劉育容) 14:45-15:00 (中) 調整中 15:00-15:15 (韓) 調整中 15:15-15:45 ディスカッション (Q&A 込み) モデレーター:増井秀企 JAIF 理事長
司会<15:45-15:50>
閉会あいさつ<15:50-16:00>(5 分×2) 15:50-15:55 (日本) 増井秀企 JAIF 理事長 15:55-16:00 (台湾) HSU Chen-Shiang (徐徵祥) TNA 理事長 *次回ホスト
レセプション@The Garden Beach ホール<17:00~19:00>